



パートナーへの応援歌

歯科医師から歯科衛生士へ 21

明るい未来へ

●歯科衛生士は素晴らしい仕事

当院でのお話をしようと思います。当院では現在、11名の歯科衛生士（常勤7名、非常勤4名）が活躍し、全員で予防に力を入れています。歯科衛生士業務における予防処置には、シーラントやフッ化物塗布、PTCなどがあります。しかし私は、それらの処置以上に「齲蝕や歯周病の知識、その予防法を来院される方に伝え続けること」が大切だと考えています。シーラントをすれば、そのときの齲蝕の予防にはなります。スクレーピングをすれば、そのときの歯石はとれます。しかし、患者さんに何も伝えないと、患者さん自身が予防の重要性を知ることなく、セルフケアもしいにおろそかになり、将来はやがて抜歯、補綴治療に至るでしょう。処置と同時に、予防、病気の知識を伝えることで、患者さん自身に“歯を守りたい”という気持ちが芽生え、セルフケアの行動が変わります。そして将来の抜歯を防ぐことができ、一生のものの歯につながると思うのです。その知識は、きっとその患者さんの周囲の家族にも伝わります。

そう、歯科衛生士の皆さんの一言一言は、そ



●山田隆之 / やまだたかゆき

1996年 大阪大学歯学部卒業
同年～大阪、京都、兵庫の
歯科医院に勤務
2001年 やまだ歯科開業
2003年 医療法人化し、現在に
至る

やまだ歯科
〒665-0835
兵庫県宝塚市旭町1-9-8 T-BLD1階

山田隆之（歯科医師）

の患者さんの今後の人生を左右するもので、患者さんの人生にかかわることなのです。人生にかかわる素晴らしいお仕事ではないですか！！

●しかし、やまだ歯科では……

私は、開院時から一貫して「歯科は治療ではなく予防にあり、それを伝え続ける」という強い想いで患者さんのためにすべてを捧げて、エネルギーに頑張ってきました。

当院では、AKB48にたとえるとAKB1期生と同じく、開業当時から現在までいっしょに頑張ってきてくれている歯科衛生士たちがいる一方で、素晴らしいお仕事なのに、毎年のように一人、二人と当院を辞めていき、そのたびに、新たな歯科衛生士を採用するという状況でした。「予防に力を入れているし、こんなに患者さんにも来院していただいているのに……」。

AKB48を辞める人たちも、当院を辞める歯科衛生士の方たちも、気合、才能が足りなかったのでしょうか、いいえ、当院に何か足りなかったのです。それは、患者さんに「予防の大切さ」を伝え「将来」をイメージさせることが大切なのと同様に、スタッフにも医院としての「将来の見通し」「理念」をイメージできるよう明確に細部まで伝えきれていなかったのです。辞めていった彼女たちは将来がみえないまま、ただひたすら働いていたのでしょう。

●「デンタルタイアップ」との出会い

毎日が忙しく、伸び悩んでいる医院に、救世主が現れました。デンタルタイアップの小原啓子先生です。当院の医院づくりのための支援を

してもらいました。まず、医院の将来、方向性を明確にするために、明確な医院の理念をつくり、そして、皆が働きやすい環境をつくるために、マニュアルづくり、5S（整理、整頓、清潔、清掃、躰）を行いました（詳しくは小原先生の著書をご参照ください）。

「5Sが、歯科衛生士と何の関係があるのでしょうか？」と思うかもしれませんが、たとえば、器具の置き場所を考えても、その器具を1m先に取りに行くのと、5m先に取りに行くのと、どちらの仕事が楽でしょうか？ 動線を短くし、すぐ取り出せるよう整理されていれば、歯科衛生士業務も楽になります。

なかでも大切なのが、前述の「理念」「将来の見通し」でした。具体例でみましょう。以下の話は、当院で新人の歯科衛生士に伝えていることです。

道路脇でレンガを積んでいる職人さん（Aさん、Bさん）がいます。Aさん、Bさんに仕事について、質問をしました。「何をしていますのですか？」。

Aさんは、「見ればわかるだろ。レンガを積んでいるんだ。これで生活して食っているのだから」。一方、Bさんは、「花壇ができるのです。きれいな花壇ができれば、街の人に喜んでもらえるので楽しみですね」と答えました。

どちらの職人さんが楽しそうでしたか？ 二人の何が違うのでしょうか？

私が思うに、同じ作業でも、Aさんはよい技術があるのに、目の前の“単なる作業”として



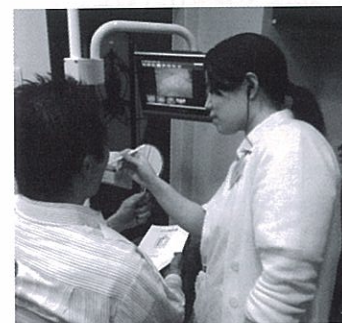
当院のスタッフと

とらえています。Bさんはゴールや未来をイメージした仕事をしています。これらは、歯科衛生士業務にも同じことがいえます。

あなたも、ゴール、未来をイメージするために、医院の理念や院長の考えをよく理解し、その理念を頭に置き、平素の仕事、業務に臨むとよいと思います。また、患者さんにも、予防の大切さ、将来の見通しを伝え、処置をしましょう。ちなみに、当院の理念は、「私たちは、家族愛をもって、世界に健康と笑顔の文化を創り続けます」です。患者さんを家族と思い、患者さん本人だけでなく、患者さんのご家族、たくさんの方の集合体である地域社会、そして世界へ、口腔内の健康維持を通じて、健康と笑顔の文化を創っていこうという壮大なものです。当院は、この約2年間で理念、マニュアル、5Sが備わり、生まれ変わりました。皆楽しく仕事をしています。

●最後に

目の前の患者さん、スタッフ、院長などへの“人を想う心”を大切にしながら、将来、未来をみつつ、自分を信じて、日々を大切に行動してください。その真摯な行動の積み重ねにより、さらに素晴らしい歯科衛生士になれるでしょう。どこかで、お会いできることを楽しみにしています。



TBIの様子



音波歯ブラシの研修風景